

令和5年度 第7回教育委員会

日時 令和5年10月10日（火） 15:30～16:42

場所 町公民館・大会議室

出席者	教育委員	柿田 美香	教育長	岩切 康郎
	教育委員	横山 槇子	教育総務課長	野村 敏幸
	教育委員	中神 克寿	社会教育課長	佐藤 光久
	教育委員	山口 昇	教育総務課主幹	村中田 博
			教育総務課係長	鶴田 智恵
			社会教育課係長	麻生 昌秀
			教育相談委員	南正覚 雅士
			SSW	松尾 容子
			議事録	森田 新太郎

傍聴者 1 名

○開会の挨拶

○教育長挨拶

（教育長）

町民体育大会、不登校対応（コロナの影響）、部活動地域移行（宮崎市、国富町の取組）、小学校運動会に触れて挨拶を行った。

○教育長事務報告

・行儀経過報告及び行事計画について

（教育総務課 係長）

（社会教育課 係長）

行事経過報告並びに行事計画について、資料に沿って説明を行った。

（教育長）

通学合宿（4年ぶりの実施）、綾照葉樹林プロジェクト、イオンの森育樹祭、国民スポーツ大会視察、高森町視察、まちにわプロジェクト、照葉樹林マラソン（中学生ボランティア）、綾小学校合唱部（全国大会への参加）に触れ補足を行った。

（教育委員）

今年度から用務員を取り入れているが、その方の雇用効果はあったのか。

（教育総務 係長）

様々な資格を持たれており、多くの業務をしてくださっている。一時お休みをされていた

が、小中学校管理職の先生方から非常に助かっているという言葉を受けた。

(教育委員)

怪我は公務災害適用されるのか。

(教育総務課 係長)

適用される。

(教育長)

先日、校長が草刈りを行った際に怪我をした。このようなこともあるので、作業を熟知した用務員は必要である。また、用務員のワークスペースがないため整備が必要である。

(教育委員)

現在、休憩するスペースはないのか。

(教育長)

校舎内で休憩されている。本来であれば育苗施設のような施設があり、そこで休憩をしていただく。

○協議事項

①「クラブ活動運営事業補助金」に関する内規の改正について

(教育総務課 主事)

クラブ活動運営事業補助金に関する内規の改正について資料に沿って説明を行った。

(教育長)

九州大会、全国大会に出場する子供たちに対して、交通費、宿泊費、移動費を全額町で負担するものである。

②小学校体育館耐力度調査 最終報告について

(教育総務課 係長)

小学校体育館耐力度調査について資料に沿って説明を行った。

調査の結果、国の基準を満たす結果となり交付金の活用はできない。

(教育長)

阪神淡路大震災の際に、骨組みの補強を行っているためこのような結果となった。様々な問題点があるため、また協議が必要である。

(教育委員)

国の補助金しかないのか。

(教育総務課 課長)

国の補助事業のみである、今回、危険校舎改築ということで建て替えが前提の事業であったが、その他に長寿命化や大規模改修などの事業があるため、今後検討していきたい。

(教育委員)

骨組みだけの調査であったのか。

(教育総務課 課長)

はい。床の傷みなどは加味されないものである。

(教育長)

補足として、綾小学校の体育館の裏は崖になっており、危険区域に入っている。そのため避難場所としての活用はできない。

③9 月定例議会報告

(教育総務課 課長)

9 月定例議会報告を資料に沿っていった。

(教育長)

小学校 3 年生以上のタブレット持ち帰りを実施し、今後は 1.2 年生の持ち帰りも検討している。不登校児童の対応として、フリースクール、通信授業などがあるが、学校長が認めると出席扱いになる。我々はその選択肢を増やし、子供たちが無理のない範囲で社会性、学力を身につけるのにタブレットは大きな可能性を持っている。綾小学校は午前中 5 時間制をとっているが、約 3 割の子供たちが 4 時間の方が良いと回答している。この 3 割の子供たちの意見は無視できないということで、PTA や先生方が来年度の予定を考えている。

極めて指導力の高い先生がスーパーティーチャーである。スーパーティーチャーは公開授業を行う。綾小学校には音楽のスーパーティーチャーを配置しており、音楽だけではなく子供たちへの幅広い指導の見本となってもらっているが、他教科のスーパーティーチャーの公開授業を積極的に受講していただくようにしている。若い先生方の指導力向上を図りたい。海外短期留学はコロナ明けから社会教育課で準備をしていただいているが、構想としては来年度が準備期間で交流国の選定。ユネスコスクールやオーガニック給食を推進している学校同士の交流を考えている。韓国はオーガニック給食が盛んである。上手く軌道に乗れば令和 7 年度から再開したい。

(教育委員)

午前 5 時間制のアンケートで学年別による回答は分かるか。

(教育総務課 主幹)

今回は分からない。

(教育委員)

午前 4 時間制を経験したことがない生徒がいると思うが。

(教育長)

今回アンケートを行う前に午前 4 時間制を実施している。

④教育委員の再任について

中神委員の再任について報告を行った。

・非公開の採決

(全員承認)

(1 名の傍聴者は退室)

⑤小中学校の児童生徒等の状況について

(教育総務課 主幹)

前回に質問を頂いた件の回答を行う。フリースクールに通う生徒は小学生が5名、中学生が2名である。そのうち不登校の児童生徒は2名であり、学校に登校しながら午前中はフリースクールに行くというスタイルである。自宅でICTを活用した学習を出席と認めてほしいと問合せがあったのが2名である。実際の希望はなかった。学校長には出席扱いと認める要件を示しているが、現在認めた児童生徒はいない。

⑥ヤングケアラー支援マニュアルについて

(教育総務課 主幹)

ヤングケアラー支援マニュアルについて資料に沿って説明を行った。

(教育長)

ヤングケアラーと思われる家庭はあるのか。

(教育総務課 主幹)

母親が夜勤のため、子供が代わりに家事を行っている現状である。

(教育長)

ケース会議を行った方が良いのではないか。

(教育委員)

その子に兄弟はいるのか。

(教育総務課 主幹)

現在、兄弟関係は把握できていない。

(教育委員)

ヤングケアラーの子供たちは誰も自分がヤングケアラーだとは思っていない。

(教育長)

以前は保護者が生活保護を受けるのに同じような感じであった。

(教育長)

カウンセリングで改善できるのか。

(教育委員)

話すことで改善はできると考える。イギリスはヤングケアラー支援で余暇を重要視している。

(教育長)

綾では外遊びプロジェクトや子供食堂を活用していきたい。

⑦準要保護児童生徒の認定について（報告）

(教育総務課 主事)

準要保護児童生徒の認定について資料に沿って報告を行った。

(教育委員)

働き方が変わってきており、若い人は正社員とはならない働き方が出てきている。

その他

- ・宮崎県市町村教育委員会連合会 県との意見交換会
- ・新任教育委員研修会

○閉会